

伊方原子力発電所環境安全管理委員会（H23.11.4）で
とりまとめられた意見

平成22年度伊方原子力発電所周辺環境放射線等調査結果及び温排水影響調査結果については、特に問題となるものは認められない。

なお、四国電力の排気筒モニタのデータについては、一部、微量のヨウ素-131が検出されているが、これは採取期間が一部、23年4月にまたがって採取したため、福島第一原発事故の影響が認められたものと考えられ、23年度の調査結果の検討に際しては、留意する必要がある。